



文武一体『力ある人間』の育成

～文武一体の中で 人としての力を育てる～

八本松中学校は、県の中央部、賀茂大地の西縁に位置し、四季折々に美しく変化する緑豊かな自然に囲まれています。校区は南北に長く、最遠の生徒は約8km の道のりを自転車で通学しています。

昭和42年、当時の「川上中学校」と「三和中学校」を統合する形で八本松中学校は開校しました。以来、校是を「勇気 責任 郷土愛」、校訓を「明朗 協力」とし、「文武一体『力ある人間』の育成」を学校教育目標に、先達の熱い思いと努力の積みあがで、「文武両道」の「八中教育」が伝統として受け継がれてきました。生徒は素直で明るく、目標を掲げながら、高い志で前に向けて歩んでいます。礼儀やマナーにも力を入れており、校内では爽やかな挨拶の聲が響き渡ります。

令和5年度からは、学校運営協議会を設立し、コミュニティ・スクールとしての歩みもスタートしました。地域の方々が環境整備や教育活動の支援などを進んで担ってくださり、感謝するとともに学校に対する「熱い思い」や「期待」をひしひしと感じています。中学生も「地域に元気や活力を与える」ことができるように、地域を愛し、地域の発展や活性化に貢献する存在になりたいと考えています。誇りある「八中」の継承者として、邁進していく所存ですので、今後とも、本校へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和7年4月

東広島市立八本松中学校長 郷地 忠幸